

2002年度の派遣活動

派遣先 (地域)	参加人数	主な作業
パプアニューギニア (シンブ州クンディアワ クムギ) 7月27日~8月17日	10名	多目的ホール建設の手伝い
ソロモン諸島 (ガダルカナル島テテレ) 8月24日~9月7日	6名	フェンス設置作業、売店の建設の手伝い

2002年度 DBVGの活動

- 4月 インターナショナルデー
- 5月 今井記念基金贈呈式
- 6月 カナダ大使館バザー
麻丘オフィス フリーマーケット
聖心 青少年バザー
- 7月 Ciao30 号発行
- 12月 活動報告会
クリスマス会
カナダ大使館バザー
Ciao31 号発行

- バザー活動 (会場)
東京カテドラル
カナダ大使館
下井草・調布・徳田・碑文谷・三河島教会
横浜サレジオ学院
桜新町商店街
麻丘オフィス
聖心青少年センター

この年の3大ニュース

世界	日本	歌謡曲	流行語	アカデミー賞 受賞作品
イラクの大量破壊兵器疑惑に対する国連査察4年ぶり再開	ノーベル物理学賞に小柴昌俊さん、化学賞には田中耕一さん	「Voyage」 浜崎あゆみ	内部告発	シカゴ
中国、瀋陽の日本総領事館に北朝鮮一家が駆け込み亡命	史上初の日朝首脳会談、金総書記「拉致」認め、被害者5人帰国	「さとうきび畑」 森山良子	拉致	ギャング・オブ・ニューヨーク
欧州単一通貨ユーロの現金流通始まる	サッカー W 杯、初の日韓共催で日本ベスト 16	「WILL」 中島美嘉	タマちゃん	めぐりあう時間たち

この年の3大ヒット

この年の教会の動き

世界	日本
●キリスト教と12の諸宗教指導者による世界平和祈禱集会アジジで開催	●『カトリック教会のカテキズム』日本語訳発行
●「ワールド・ユース・デー」トロント大会開催 世界170カ国から五十万人以上の青年が参加	●『フランシスコ会聖書研究所訳註聖書』全37分冊完成

DBVGの目指しているもの

DBVGの活動目的は、確かに海外における派遣先で、必要とされるボランティア活動を行うことそのものもそうですが、それ以上に、敢えて住み慣れた環境(国)を飛び出し、海外の僻地へと派遣される若者たちが、人との出会いや交流、様々な体験と分かち合いを通して、それぞれ自分の中に新しい気づきを見出し、自分自身が磨かれることにあります。

また、それによって成長した若者がさらに他者(隣人)に開かれたものとなって、自分に与えられている豊かさを分かち合いながら、社会に貢献していく良き社会人となる育成を志しています。

毎回、参加者にとって、派遣先で汗や涙を流して過ごした3週間は、人生の貴重な宝になっているようです。

海外の派遣先から戻ってきた若者たちには、この頂いた宝をこれから出会う人々に分けて、さらに大きなものとしていくことが期待されているのです。



2003年度の派遣活動

派遣先 (地域)	参加人数	主な作業
ソロモン諸島 (ガダルカナル島テレレ) 7月26日～8月16日、8月16日～9月6日	15名	教会敷地バスケットコート 発電機小屋周辺のフェンス設置、除草作業
パプアニューギニア (サンダウン州ヴァニモ) 8月16日～9月6日	12名	学校敷地フェンス設置作業、合気道指導

2003年度 DBVGの活動

- 5月 インターナショナルデー
Ciao32号発行
- 6月 カナダ大使館バザー
- 10月 活動報告会
- 12月 Ciao33号発行
カナダ大使館バザー
クリスマス会

- バザー活動 (会場)
- 東京カテドラル
- 下井草・調布・碑文谷・三河島教会
- 横浜サレジオ学院
- 桜新町商店街
- カナダ大使館

この年の3大ニュース

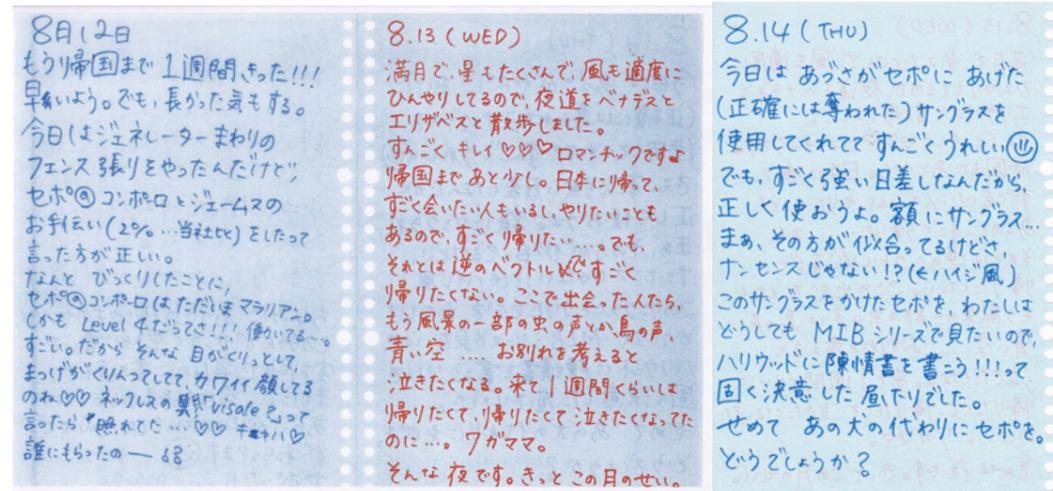
世界	日本	歌謡曲	流行語	アカデミー賞 受賞作品
米英軍とイラクが開戦 (3.20)、米軍がフセイン元大統領拘束	阪神、18年ぶりリーグ優勝	「No way to say」 浜崎あゆみ	毒まんじゅう	ロード・オブ・ザ・リング
新型肺炎 (SARS) が世界中で猛威	衆院選で与党、絶対安定多数獲得、2大政党化進む	「白雲の城」 氷川きよし	なんでだろう～	ロスト・イン・トランスレーション
米カリフォルニア州知事にシュワルツェネッガー氏	中学生が4歳男児を殺害するなど少年関連事件続発	「もらい泣き」 一青窈	マニフェスト	マスター・アンド・コマンダー

この年の教会の動き

世界	日本
●バチカン、米国のイラク攻撃開始に悲嘆を表明し、当事者双方を非難する声明を発表 ●マザー・テレサ列福式 (バチカン)	●日本司教団、イラク問題の平和的解決についての声明を発表 ●新要理書「カトリック教会の教え」発行

派遣活動中のグループ日誌

派遣活動中には、毎日グループでその日のことを振り返り、共に「気づき」を分かち合います。グループによって好きなスタイルで、その日の出来事、その分かち合いを日誌または日記として記録していきます。



(2003年ソロモン諸島派遣グループ・前半チームの日記より抜粋)



2004年度の派遣活動

派遣先 (地域)	参加人数	主な作業
フィリピン (サーマル島ボロンガン) 8月5日～8月25日	4名	トレーニングセンターのブロック塀設置 ドン・ボスコユースセンター (DBYC) 活動支援
パプアニューギニア (シンブ州クンディアワ クムギ) 8月14日～9月4日	18名	学校敷地フェンス設置作業

2004年度 DBVGの活動

- 5月 インターナショナルデー
- 6月 カナダ大使館バザー
- 7月 Ciao34号発行
- 10月 活動報告会
- 12月 カナダ大使館バザー
Ciao35号発行
クリスマス会

- バザー活動 (会場)
東京カテドラル
下井草・調布・碑文谷・三河島教会
横浜サレジオ学院
桜新町商店街
カナダ大使館

この年の3大ニュース

世界	日本	歌謡曲	流行語	アカデミー賞 受賞作品
スマトラ沖でM 9.0の大規模地震・津波発生、過去最悪の犠牲者	新潟中越地震	「Sign」 Mr.Children	チョー気持ちいい	ミリオンダラー・ベイビー
スペインで列車や駅への同時爆破テロ	アテネ五輪メダルラッシュ	「愛よ愛よ」 夏川りみ	自己責任	アビエーター
PLOアラファト議長死去	プロ野球界大揺れ、50年ぶり新球団	「さくらんぼ」 大塚愛	セカチュー	ネバーランド

この年の教会の動き

世界	日本
●第48回国際聖体大会開幕 (メキシコ)。「聖体の年」開幕。 ●国際奉獻生活者大会開催 (ローマ)	●「第32回医療功労賞」海外部門を、根本昭夫神父 (南アフリカ)、遠藤マツエ修道女 (東ティモール) が受賞 ●高松教区に満部修仙台教区司教が任命される。7月14日着座。

DBVGに関わって

事務局役員 丸山 和美

丁度10年前、当時の藤川管区長さまより「林崎さんと二人で事務局を・・・」とお話があり、何も分からないままに、木の葉のような舟は心細さを抱えて大海へと船出をしました。しかし不安の中で出会った青年たちに沢山の希望をいただき、多くの友の支えに勇気を頂き、神父さま、神学生たちに助けられ、私たちにも希望の光が見えてきました。

これまでに何人の青年たちと出会ったことでしょうか？ひとり、ひとりとの出会いが昨日の事のように思い出されます。毎年、不安げに成田空港を発って行く青年たちが、3週間後真っ黒に日焼けして帰国したとき、出発の顔とは違い、満面の笑顔に変わっています。それは責任ある仕事をやり遂げた自信と喜びで溢れているのです。笑顔のみんなと反して、私は目頭が熱くなります。そして、

その時こそ「DBVGに関わっていて良かった…」と事務局冥利に尽きます。

DBVGは、いつでも初心者マークの青年たちがボランティアに足を踏み入れる第一歩の場所であって欲しいと思います。20年前と時代は変わっても、DBVGに集まる青年たちは昔も今も「友の為に何かしたい」と希望に燃えています。それは海の向こうの青年たちも同じだと思います。

どうか私の航海も終わりに近づいてきました。しかしDBVGは永遠に不滅です。



(右端)



フィリピン



パプア
ニューギニア



2005年度の派遣活動

派遣先(地域)	参加人数	主な作業
パプアニューギニア(シンブ州クンディアワ クムギ) 8月13日~9月3日	16名	学校敷地フェンス設置作業、体育館の塗装作業 農道の基礎工事

2005年度 DBVGの活動

- 4月 インターナショナルデー
- 6月 浜松ボランティア
カナダ大使館バザー
- 7月 Ciao36号発行
- 10月 活動報告会
- 12月 Ciao37号発行
カナダ大使館バザー
クリスマス会
- 3月 浜松ボランティア

- バザー活動(会場)
- 東京カテドラル
- 鷺沼・下井草・調布・碑文谷・三河島教会
- 横浜サレジオ学院
- サレジオ高専
- 目黒サレジオ幼稚園
- 桜新町商店街
- カナダ大使館

この年の3大ニュース

世界	日本
第264代ローマ法王ヨハネ・パウロ2世死去	JR福知山線で脱線事故、107人死亡
ロンドン同時爆破テロ	愛知万博開催
スペースシャトル「ディスカバリー」打ち上げ成功	紀宮さま、ご結婚

この年の3大ヒット

ヒット曲	流行語	アカデミー賞 受賞作品
「Butterfly」 倅田来未	小泉劇場	クラッシュ
「五能線」 水森かおり	クールビズ	ブローックバック・マウンテン
「BLOOD on FIRE」 AAA	ちょいワルオヤジ	カポテーリー

この年の教会の動き

世界	日本
● 教皇ヨハネ・パウロ2世帰天。新教皇にヨゼフ・ラッツィンガー枢機卿選出。ベネディクト16世を名乗る。	● 新駐日教皇庁大使にアルベルト・ボッターリ・デ・カステッロ大司教任命。
● 「ワールド・ユース・デー」ケルン大会開催。世界150カ国から100万人以上が参加	● 日本司教団、「戦後60年平和メッセージ」発表

後援者からのエール



DBVG設立20周年おめでとうございます。10周年を祝ったばかりのように思っていたので、月日の経つ早さに驚くばかりです。

私とDBVGとの関わりは当時管区長でいらした溝部司教様から、サレジオ6教会の代表者会議の席で、DBVGの説明と資金援助、及び若者の参加依頼の話があったのが始まりです。碑文谷教会で後援会の宣伝と青年たちへの呼びかけをお願いしたところ、多くの方が賛同して協力してくれました。

私の息子も4回参加し、その友人たち、後輩たちへと引き継がれて現在に至っています。水のない生活から雨

が降ることの恵みを知り、エアコンもテレビもない生活の中で、人々との出会いを通して多くのことを学び、体験して成長したのではないのでしょうか。日本には知らない世界に触れることは、若者のこれからの人生に広い視野と考え方をもたらしてくれると思います。

これからも多くの若者が参加し、DBVGの更なるご発展を心よりお祈り申し上げます。

川口 信広



パプア ニューギニア

